

2026年 7月 12日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄
奏 楽
祈 祷 寺澤 政枝姉
賛 美 聖歌232番「罪とがをゆるされ」
～イエスは愛でみたす～
主の祈り
聖書朗読 テサロニケの信徒への手紙二 3章1～5節
〔共同訳p373/口語訳p325〕
特別讃美 「主は良いお方」長沢崇史先生
メッセージ 「明日もリンゴの木を植える」
石井 潤牧師
聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」
献 金 聖歌229番「アメイジング・グレイス」
(献金：小林[弘]姉・知子姉)
祝 祷
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ～「主を待ち望む者は」～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ☆本日は聖餐式(主の十字架と復活)の恵みを感謝します！午後は執事会です。
- ★今週の祈会：明朝6時/木曜朝10時半(12時/お掃除)と夜7時半/土曜夜8時
- ☆木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。
- ★来週の日曜礼拝の司会は石井兄、祈祷は白川兄、献金は和田姉と寺澤[千]姉。
- ☆今年も半年守られたことを感謝して「上半期感謝献金」をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/12ー/19]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	使徒 16:19-40 /ネヘミヤ 4-6	17:1-15 /7-8	:16-34 /9	18/ 10-11	19:1-20 /12-13	:21-41/ エステル 1-2	20:1-16 /3-6	:17-38 /7-10
チェック	○/○○○	○/○○	○/○	○/○○	○/○○	○/○○	○/○○○ ○	○/○○○ ○

「明日もリンゴの木を植える」

～私たちの信仰生活が主に喜ばれるものとなるように～

「終わりに、きょうだいたち、私たちのために祈ってください。主の言葉が、あなたがたと同じように、速やかに広まり、崇められますように。／どうか、主があなたがたの心を、神の愛とキリストの忍耐へとまっすぐに向けてくださいますように。」

テサロニケの信徒への手紙二 3章1と5節

テサロニケの教会では、パウロたちが大迫害を受けたことで、引き続きそこにとどまっていたテサロニケの教会の人たちも迫害を受けました。しかし、ここで語られているようにその迫害で苦しんだテサロニケでは、逆に、福音が力強く証されて、更に多くの人々にその救いの恵みが広げられて行きました。それは、リバイバル的現象と捉えてもよいかもしれません。しかし、3章の後半に書かれているように、そのメンバーの中には、「怠惰な生活をして」(新改訳聖書の第三版の聖書では、「締まりのない生活をして」)いた人たちがいました。それは、「主イエス様が間もなく来られるのだから、日々の苦しく、面倒な仕事や、生活を送ることがバカバカしい」と考えてしまって、日常生活に身が入らない生き方をしてしまっていた人たちが起こってしまっていたからでした。どうして、そのようなことが起こってしまったのでしょうか？それは、信仰が自分の日常生活とかけ離れてしまっていたからそういう考え方に支配されてしまったのです。それは、主イエス様が喜ばれない信仰の姿です。主が間もなく来られるのなら、なおさら、いつお戻りになってもよいように、忠実な僕としてこの地上の日々も、目を覚まして、主の僕として生きなければなりません。ですから、常に主のお心をわきまえて、心を整えて歩む者とさせていただく必要があるのです。